

模擬選挙特集 高校生と考える 未来の選択

皆さんは、若者の投票率はどのくらいだと思いますか？若い世代の意見を政治に反映していくために、2015（平成 27）年 6 月の公職選挙法改正により、選挙権年齢が「20 歳以上」から「18 歳以上」に引き下げられ、18 歳以上が選挙で投票できるようになりました。

今月号では、政治や選挙に関する知識や関心の向上を図ることを目的に、船引高校 2 年の生徒を対象に、市選挙管理委員会が 1 月 20 日に行った模擬選挙「未来の田村市長選挙」の様子をご紹介します。

未来の田村市長選挙

「未来の田村市長選挙」と題し、生徒が未来の田村市民役、3 人の市職員が市長候補者役となり、候補者が生徒の前で公約を発表しました。生徒は、候補者の公約を聞いて、誰に投票するかを考えました。

3 候補の主な公約

市民党

あぶくま きたろう

誰もが「働きたい」と思えるまちを実現します。

きずな党

大滝根 マユミ

全ての世代が「健康で安心して暮らせるまち」を実現します。

無所属

田村 リョウマ

誰もが「住みたい」と思えるまちを実現します。

投票の流れ

74 人の生徒が、実際に選挙で使用している投票用紙を使い、未来を託す候補者に投票しました。

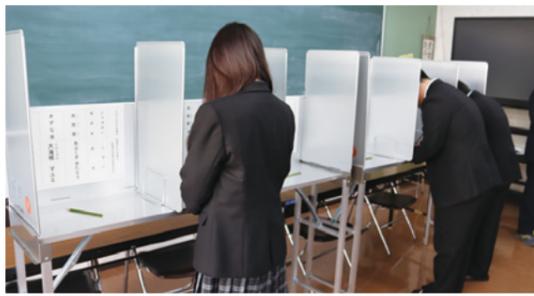
01 PROCESS 入場券を提示して受付



02 PROCESS 投票用紙の交付



03 PROCESS 投票用紙に候補者名を記入

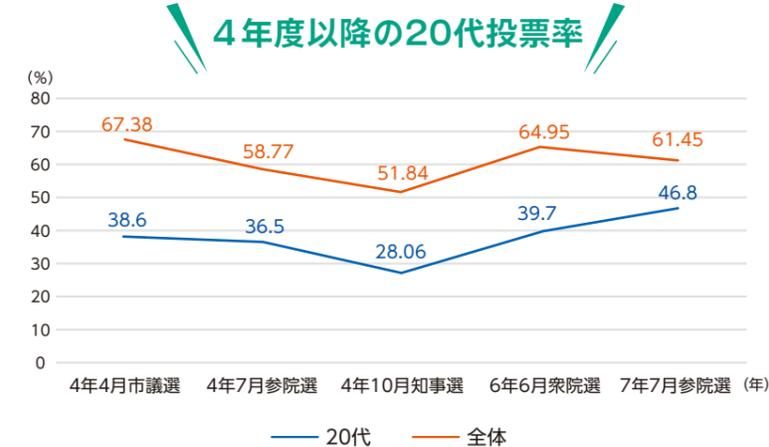


04 PROCESS 投票用紙を投票箱に入れる



データで見る20代の投票率

選挙は、市民が主権者として政治に参加する最も重要で基本的な機会です。しかし、近年の投票率は低迷し、とりわけ20代を中心とした若者の投票率が低い水準にあります。市の4年度以降の20代の投票率は、市全体の平均に比べ、10%以上低い数値を示しています。



生徒の声 STUDENT VOICES

質問内容

- ①初めて投票した感想を教えてください。
- ②投票して投票のイメージは変わりましたか？
- ③どのようにすれば若者の投票率が向上すると思いますか？



選挙の大切さ伝えたい 齊藤 空輝さん

- ①自分一人では何も変わらないと思っていましたが、選挙に行かなければ、国も政治も変えられないと感じました。
- ②候補者の考え方をしっかり聞くことが大事だと思いました。
- ③自分たちが、友人や若い世代に選挙の大切さを伝えることが重要だと思いました。



投票は難しくない 管野 奏さん

- ①自分の一票が未来を変えるかもしれないという責任感が生まれ、投票は緊張しました。
- ②候補者の演説を聞き、具体的な政策を直接聞くことができ良かったです。
- ③SNS などを使って、若い世代に、投票は難しくないことを感じてもらいたいです。

たむら

市政だより

2026年3月号・目次

- 2 **特集** 模擬選挙
- 4 **特集** ごみ分別
- 6 **特集** 地域活動支援センター
- 8 たむらほっとニュース
- 11 衆議院議員総選挙
- 12 市議会議員一般選挙
- 13 新たむら市民病院
まるわかりシリーズ
- 24 各施設の催し
- 26 ほけんだより

市の募集・申請に関する 各記事の共通事項

☎ 問い合わせ ☑ 申し込み先
市への申込・書類提出について明記していないものは、期間中の土・日・祝日を除く午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

*表紙写真
模擬選挙「未来の田村市長選挙」

選挙備品を 貸し出しています

市選挙管理委員会は、選挙を身近に感じてもらうため、将来の有権者となる小中高生の皆さんに、投票箱などの選挙備品の貸し出しを行っています。

☎ 市選挙管理委員会
☎ 82-1113

